

新型インフルエンザを予防しましょう

新型インフルエンザは、ほとんどの方が免疫を持っていないため、感染が拡大しやすいと考えられます。予防を心掛けましょう。

感染経路は？

感染した人の咳やくしゃみで放出されたウイルスを直接吸い込むか、ウイルスが付いた手で鼻や口に触れることで感染します。

毎日実践！ 予防法

- ①人込みをなるべく避ける
- ②外出後は手洗い・うがいをしっかりとる



以下の方はご注意ください！

症状が重くなる可能性があるため、特に注意が必要です。

- ①慢性の呼吸器・心疾患をお持ちの方
- ②糖尿病の方
- ③腎機能障害の方
- ④免疫機能不全の方
- ⑤妊婦
- ⑥乳幼児
- ⑦高齢者

感染したときは

- ①マスクを着用し、感染拡大を防ぐ
- ②外出を控える
- ③医療機関の受診時もマスクを着用

※発熱など、インフルエンザを疑う症状がある時は、乳幼児健診や予防接種など、人が多い場所に行くのはやめましょう

【詳細】 感染症総合対策課 ☎622-5199

消費生活



個人年金保険のご契約は慎重に

2002年から個人年金保険の銀行窓口販売が始まりましたが、リスクや手数料などの説明不足からトラブルになることが多く、たくさんの相談が全国の消費者センターに寄せられています。

契約の際は、十分な確認をお願いします。

個人年金保険とは？

保険料を民間の金融機関が運用し、その後、年金として受け取る保険のこと。保険料の運用リスクが公的年金よりも高く、保険料の運用実績によっては、受取額が支払額を下回る可能性もあります。



必ず確認！

契約時の8つの確認ポイント

- ①契約先の保険会社はどこか
- ②投資性が強く、リスクが高いので注意が必要な「投資型」「ドル建て」「市場金利連動型」などの記載が商品名にあるか
- ③元本が保証されているか
- ④契約時の手数料
- ⑤契約日から年金受取開始日までの期間と手数料
- ⑥年金を受け取る期間と手数料
- ⑦中途解約した場合の解約手数料
- ⑧クーリング・オフは可能か

販売員の説明だけで判断せず、必ず資料で確認し、理解や納得ができない場合は、契約書に署名・押印しないことが大切です。

【詳細】 消費者センター消費生活相談 ☎728-2121

市議会の動き

委員会の主な活動状況

(8月11日～9月10日)

◆税財政・地方分権調査特別委員会

8月11日・9月7日V指定
都市市長会および議長会が国などに対して行う「大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望(通称『青本』)について、財政局から説明を受け、質疑を行いました。

市議会だよりを発行



第2回定例会の内容を紹介した「さっぽろ市議会だより」第83号を配布しています。

配布場所市役所2階市政刊行物コーナー、区役所、まちづくりセンターなど。

市議会ミニ知識

▽調査特別委員会とは

市の仕事は、非常に幅広く複雑であるため、市議会では、分野ごとに委員会を設置し、議案などを専門的に審査しています。

現在、常任委員会、議会運営委員会、予算や決算を審査する特別委員会のほか、特定の問題について審査・調査を行うため、以下の三つの調査特別委員会が設置されています。

税財政・地方分権調査特別委員会

大都市における税財源の拡充や税財政制度の諸問題を調査研究するとともに、地方分権推進に向けた大都市制度の在り方や道州制について調査します。

出資団体改革調査特別委員会

より効率的で質の高い行政サービスを実現するため、本市の出資団体改革について調査します。

北海道新幹線・丘珠空港調査特別委員会

北海道新幹線の札幌延伸の早期実現に向けた新幹線整備や、丘珠空港に関する本市の施策などについて調査します。

【詳細】 議会事務局 ☎(211) 3164